

森林部門技術士会第54回総会のご案内

日時： 令和6年4月16日（火）
総会： 14：00～15：00
特別講演：15：00～17：00（2CPD）

場 所： 機械振興会館（研修-2会議室 地下3階）
港区芝公園3-5-8 電話03-3432-8216（東京メトロ神谷
町駅から徒歩8分 都営地下鉄御成門駅、赤羽橋駅、大門駅か
ら徒歩10分 JR浜松町駅から徒歩15分）
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

連絡先： 竹中、電話03-6206-1095
（〒100-0014 千代田区永田町2-4-3 永田町ビル4階
森林部門技術士会事務局）

Eメール：shin-gi@forest-pro.jp
（総会参加者は当日、受付にて年会費6,000円の納付をお願いします。）

◎特別講演について

- 1 演 題： 「スギの成長特性と造林施業」（CPD承認）
- 2 講 師： 丹下 健（東京大学大学院農学生命科学研究科教授・副学長
博士（農学）、日本森林学会会長）

3 講演内容

主要な造林樹種であるスギは、アカマツやヒノキに比べて、土壌の肥沃度による成長差が大きい樹種とされ、高齢人工林では、斜面上部から下部にかけて樹高が高くなる様子が観察される。造林木の樹幹解析によって樹高成長経過を調べると、斜面上部の樹高の低い高齢木でも、幼齢期には斜面下部の造林木と同程度の成長を示していた場合も見られ、収穫表で用いられる地位ごとの樹高成長曲線とは異なる成長経過をたどる造林地もある。このことは、到達可能な樹高の高さを規定する環境要因と幼齢期の樹高成長速度を規定する環境要因とが異なることを示している。

異なる林齢のスギ人工林での土壌特性と造林木の成長や生理状態の測定結果に基づいて、スギの成長特性や造林適地判定について概説するとともに、造林コストの削減に向けた下刈り作業の省力化に関する施業研究について話題提供する。

4 定員

会場内定員100名（申込み先着順）、Zoomによるオンライン配信も致します。

5 CPDについて

日本技術士会CPD及びJAFEE・CPDは2CPD時間です。

(講演受講希望者は別添参加申し込み書に記載の上メールでご連絡ください。)

◎懇親会について

17:30~19:00 (場所:機械振興会館(研修-2会議室 地下3階))

懇親会費5,000円

(申し込みについては、フォレストコンサル3月号(No174号)を参照ください。)